

# 平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：国際課  
 担当名：国際戦略担当  
 内線：2718

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B16	埼玉・アジアプロジェクト推進事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	埼玉・アジアプロジェクト推進事業費	
事業期間	平成24年度～平成27年度	根拠法令	なし				戦略項目	07	世界水準の中小企業
							分野施策	050302	多文化共生と国際交流・協力の推進
<b>1 事業の概要</b> アジア諸国の問題解決に貢献し、アジア諸国の成長を取り込んでいくために、国際機関や県内産学官NGO等と連携し、モデルプロジェクトの構築と展開を行う。  (1) 埼玉・アジアプロジェクト運営費 2,965千円 コーディネーター報酬の一部不用による減額  (2) 埼玉・セブものづくり人材育成事業 2,300千円 埼玉・セブものづくり人材育成事業派遣業務委託の契約差金等による減額				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア アジア各国情報収集とモデル事業の構築、展開 10,166千円 関係機関との連絡調整、コーディネーター配置、モデル事業化、フォーラムの開催 イ 埼玉・セブものづくり人材育成事業 23,029千円 フィリピン・セブ州と共同で、セブ州のものづくり人材を育成  (2) 事業計画 ア 平成26年度 ・JICAや東洋大学と連携し、モデル事業の現地調査 ・フィリピンのセブ州において、埼玉版ものづくり人材育成プログラム(1年目)の実施 イ 平成27年度 ・26年度調査結果に基づくモデル事業の実施 ・フィリピンのセブ州において、埼玉版ものづくり人材育成プログラム(2年目)の実施と継続性を高めるための協議  (3) 事業効果 ア 産学官連携モデル事業を通じた、アジア諸国への貢献と経済・教育交流機会の拡大 イ フィリピン・セブ州におけるものづくり人材育成を通じた、製造業発展への貢献  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県内の大学や経済団体、NGO団体等と連携して、モデル事業を構築し、展開する  (5) 補正予算の概要 (1) 埼玉・アジアプロジェクト運営費：コーディネーター報酬の一部不用による減額 (2) 埼玉・セブものづくり人材育成事業：埼玉・セブものづくり人材育成事業派遣業務委託の契約差金等による減額					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2人=19,000千円									
				<b>財 源 内 訳</b>					
予算額		諸収入						一般財源	補正後の 予算額
決定額	5,265	2,300						2,965	27,930
現計額	33,195	21,652						11,543	